

第13巻第12号
(2018年12月号)

特集 地域の居場所—コミュニティカフェ

多様な「居場所」が地域を豊かにする●長田英史
まちかど健康相談室(栄養ケア・ステーション)●山口はるみ
失語症カフェ「ワッグル」●園田尚美
子育て、親育ちはお腹の中から—マタニティカフェ ゆるり●柴野奈津子
Dカフェと医療・介護・市民のネットワーク●竹内弘道
多職種連携から共生の地域づくりに向けて
さまざまな人が集う場をつくる●高瀬比左子



第13巻第11号
(2018年11月号)

特集 教育機関へのリハビリテーション職の支援

特別支援学校教育におけるリハビリテーション専門職の役割
—理学療法士の立場から●眞鍋克博, 他
特別支援学校におけるOTの役割—非常勤OTの経験を通して●萩原広道
特別支援学校教育におけるリハビリテーション専門職の役割
—言語聴覚士の立場から●岡崎 宏, 他
小中学校、高等学校等サポート事業
—群馬県における専門アドバイザーと外部専門家派遣の取組●宮村奈々江



第13巻第10号
(2018年10月号)

特集 放課後等デイサービス

放課後等デイサービスの展開と課題について●小澤 温
放課後活動で、子どもの人格を育てる
—新たな決意と勇気を持ち、実践・運動を進めよう●村岡真治
放課後等デイサービスでの児童・生徒の成長・発達のための環境整備●古賀政好
放課後等デイサービス・インクルにおける取り組み実践例●後藤 進
放課後等デイサービス—発達支援の思春期課題と取り組みの実践例●廣岡輝恵



第13巻第9号
(2018年9月号)

特集 健康寿命を延ばす予防活動

食育とソーシャルキャピタルを活用した健康づくり事業●崎間 敦, 他
ネットワークで守る市民の腎臓(そらまめ)—熊本市におけるCKD対策●中尾紗綾
健康寿命延伸に向けた公園からの健康づくり●浦崎真一
全世代が出入りできる施設 鳥取ふれあい共生ホーム 照陽の家
—住み慣れた地域で高齢者・障がい者・児童等、誰もが集い支え合う拠点●三代富士子
見守りネットワークきずな事務局の活動●田上奈美子
特定健診受診者のフォローアップ等家庭訪問事業
—生活習慣病重症化予防のための在宅保健師の会の取り組み●高塚祐子
「目指せ! シニアの運動継続率100%」東郷町の介護予防事業—楽しく参加、楽しく継続●奥立隆宏
大正琴グループが認知症予防プログラムの実践からご近所福祉活動へ●藤本詔子



第13巻第8号(8月号) 中途障害者への就労支援

第13巻第7号(7月号) 新総合事業を探る

第13巻第6号(6月号) 地域に「はたらく」をつくる

第13巻第5号(5月号) ノーリフトケア—介護者・対象者 共にやさしい起居・移乗技術

第13巻第4号(4月号) 介護ロボットやAIなど最新介護機器

第13巻第3号(3月号) 高齢者のフレイル(虚弱)と生活機能低下